

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表: 2022年 2月 14日

事業所名 ASIS

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	100.0%	0%		
	2	職員の配置数は適切である	100.0%	0.0%		
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている。また、清潔で心地よく過ごせる環境になっている。	87.5%	12.5%	始業前、終業後に清掃、備品等のアルコール消毒を行っている。バリアフリーではないが、必要な児童はいない。毎日の消毒作業は徹底している。	
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	100.0%	0.0%	定期的な面談を通し、自身の課題や目標などを見つめ直す機会を取っています。	
	5	定期的な研修が専門的な知識を再確認できる場となっているため、普段の業務改善に繋がっている。	100.0%	0.0%		
	6	時間を作り、定期的に研修を行っている。	87.5%	12.5%		
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	37.5%	63.5%		他事業所、相談支援と連絡を取り合って評価をいただき、支援に反映していくようにします。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	100.0%	0.0%	定期的な研修が専門的な知識を再確認できる場となっているため、普段の業務改善に繋がっている。 時間を作り、定期的に研修を行っている。	
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	100.0%	0.0%	朝のミーティング内で、その日利用予定の児童の計画についてし合うことで、より具体的なイメージを持って支援できている。 モニタリングの際は、児童にしっかり聞き取りをし、ニーズを引き出すようにしている。	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	62.5%	27.5%	標準化はしていないが、各児童に合ったアセスメントを行なっている。 標準化はされていないが、それぞれの児童に必要なアセスメントを行っている。	子どもたちの適応行動は、標準化されたツールでは測れないと思っています。ただ、本人や保護者のニーズにあった状況把握ができるよう、工夫していきたいです。

適切な支援の提供	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	100.0%	0.0%	プログラムの改善点や新しい案などは積極的に取り入れ、実践できる環境だと思えます	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	100.0%	0.0%	新しいプログラム案を定期的に出し合い、どのような支援として活動できるかを検討している。 毎月、1つでも新しいプログラムを入れるようにしている。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	62.5%	27.5%		
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	100.0%	0.0%		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	100.0%	0.0%		
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	62.5%	27.5%	翌日になることもあるが、必ず振り返りを行い、情報共有をしている。 朝のミーティング内で、前日の振り返りを行っている。 児童が帰ったあとから定時までの時間が短くその日中の振り返りが現実的に難しいのですが、短時間でも共有しておくべき事項を伝えるタイミングを確保した方がいいかもしれないです	打ち合わせの内容は、毎日議事録を残し、すべての職員が見れるようにしている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	100.0%	0.0%		
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	100.0%	0.0%		
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	87.5%	12.5%		今後、ガイドラインについての認識も深めていきます。

関係機関 や保護者との 連携	20	障がい児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	100.0%	0.0%		
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	75.0%	25.0%	学校との連携を、より積極的に行っていきたい。もっと連携をはかっていきたい。	学校の行事予定が集めきれないときは、ホームページを見るなどして、学校の活動を把握するようにしている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	37.5%	63.5%	現在、医療的ケアの必要な児童は利用していない。今は必要な児童がいない 現在医療的ケアの必要な児童が通所していない。	主治医がいらっしゃる場合は、連絡先なども提供していただいている。
	23	以前利用していた学校や福祉事業所などの間で情報共有と相互理解に努めている	100.0%	0.0%	まだまだ足りない点も多いため、より積極的に取り組んでいく。	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障がい福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	87.5%	12.5%		卒業までに、自分のトリセツを完成させ、進路先にもっていけるようにしている。
	25	児童発達支援センターや発達障がい者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	75.0%	25.0%		
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	12.5%	87.5%	eスポーツを通して、別の放課後等デイサービスとの交流を計画中である。コロナが落ち着いたら、ぜひ取り組んでいきたい。	まずは、きょうだい児も参加できるプログラムを計画していきます。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	37.5%	62.5%		時間を作って参加していきたい。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	87.5%	12.5%	保護者の方からも、よく連絡をいただいている。	毎日の記録を読んでいただけていない保護者に対しては、定期的に連絡を入れ、読んでいただくようにしています。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	50.0%	50.0%		保護者の方の相談はよく受けているが、ペアレントトレーニングまではできていない。セミナーの紹介も含め、取り入れていきたい。	
保護	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	100.0%	0.0%		
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	100.0%	0.0%		
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	100.0%	0.0%	2ヶ月に1回、集まれる機会を作っている。	

受者への説明責任等	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	100.0%	0.0%		
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	100.0%	0.0%	毎月の行事予定について、会報を発行している。	
	35	個人情報に十分注意している	100.0%	0.0%		
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	100.0%	0.0%		
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	25.0%	75.0%		コロナが落ち着いたら、企画していきたいです。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	87.5%	12.5%		
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	100.0%	0.0%		
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	87.5%	12.5%		非常勤の職員や、新しい職員に対しての研修について、フローを固めておくようにします。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	75.0%	25.0%		
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	37.5%	62.5%	児童が食事をする機会があまりないが、アレルギーの有無については周知している。 現在、アレルギー対応が必要な児童がいない。食事提供もしていない。	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	87.5%	12.5%		非常勤職員、新人スタッフにも共有していきます。